

# 滋賀県警からのサイバーセキュリティに関するお知らせ



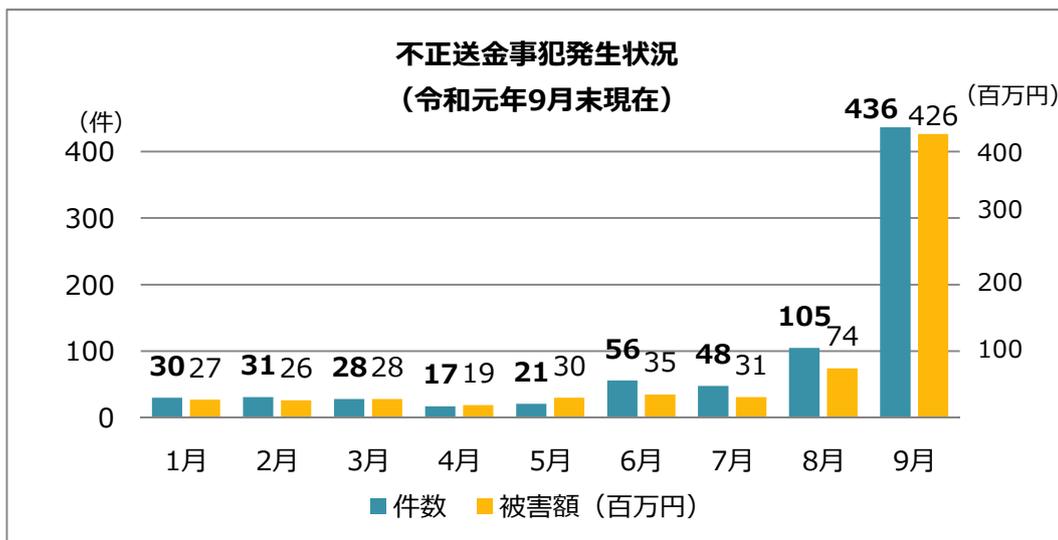
## 「不正送金」被害が急増！



インターネットバンキング利用者はご注意ください。

令和元年(2019年)9月からインターネットバンキングに係る不正送金事犯による被害が急増しています。

インターネットバンキングに係る不正送金被害については平成28年(2016年)以降、発生件数・被害額ともに減少傾向が続いており、令和元年上半期(1月から6月までの6か月間)における全国の発生件数は183件、被害額は約1億6,600万円でしたが、8月における発生件数は105件、被害額は約7,400万円、また、9月における発生件数は436件、被害額は約4億2,600万円であり、9月の数値について、発生件数は平成24年(2012年)以降最多、被害額は2番目に多い水準となっています(数値はいずれも暫定値)。



引用：警察庁サイバー犯罪対策プロジェクト「フィッシングとみられるインターネットバンキングに係る不正送金被害の急増について(注意喚起)」<https://www.npa.go.jp/cyber/policy/caution1910.html>

### 主なセキュリティ対策

被害の多くはフィッシングによるものとみられます。具体的には、金融機関(銀行)を装ったフィッシングサイト(偽のログインサイト)へ誘導する、メールやショートメッセージ(SMS)が多数確認されています。このようなメールやSMSに記載されたリンクからアクセスしたサイトにID・パスワード等を入力しないよう、ご注意ください。

■■■ 銀行を装う偽メールに注意して、安全のために、設備ロックを行ってください。

<https://■■■.bk.jp/abc.asp>



▲▲▲ 銀行ですが、「犯罪収益移転防止法」に基づき、本人確認提示をお願いします。

[https://bk.▲▲▲.sp\\*\\*.com](https://bk.▲▲▲.sp**.com)

実際に使われた銀行を装うSMSの例

[参考]フィッシングによる不正送金の被害が急増(一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター)

<https://www.jc3.or.jp/topics/banking/phishing.html>